

「第三次中央区子ども読書活動推進計画中間報告」
に対するパブリックコメントの実施結果について

1 実施期間

平成29年12月22日（金）から平成30年1月12日（金）まで

2 実施方法

(1) 「第三次中央区子ども読書活動推進計画中間報告」の公表方法

①区ホームページに掲載

②以下の区内各施設等に閲覧用の冊子を設置

中央区役所1階「まごころステーション」、「情報公開コーナー」

日本橋特別出張所、月島特別出張所、

京橋図書館・日本橋図書館・月島図書館のカウンター

(2) 意見提出方法

京橋図書館カウンター（窓口）へ持参、郵便、ファクス、電子メール、

区のホームページ（フォームから入力）

3 意見総数

意見提出者 2名

意見数 2件

4 提出された意見と教育委員会の考え方

(1) 計画に意見を反映する。 0件

(2) 計画の文言を追加・修正する。 0件

(3) 計画案に盛り込まれている。 1件

(4) 意見・要望として今後の取組の参考とする。 1件

「第三次中央区子ども読書活動推進計画中間報告」
 に対するご意見の概要と教育委員会の考え方

〈取扱い〉

- ◎計画に意見を反映する。
- 計画の文言を追加・修正する。
- 計画案に盛り込まれている。
- △意見・要望として今後の取組の参考とする。

No.	ご意見の概要	教育委員会の考え方	
		取扱い	考え方
1	区立幼稚園・保育園等・児童館における読書活動調査(P53)で、区立幼稚園に比べて、本の所蔵が少ない保育園等が多いことが気になる。保育園ごとに、園児数など規模に差があると思われるが、第三次計画では、「幼少期から本に触れることの大切さ」を掲げているので、保育園等の園児たちにも、より多くの本と触れ合えるような充実した読書環境を提供していただきたい。	□	<p>第三次計画の策定にあたって、「区立幼稚園・保育園等・児童館における読書活動調査」に私立認可保育園や東京都認証保育所等を加えるとともに、「子どもの読書活動についてのアンケート」に、幼稚園と同規模の保育園(6園)を加えるなど、保育園等における現状と課題の把握に努め、園児の読書活動と環境の充実に向けた検討を重ねてまいりました。</p> <p>第三次計画では、No.15「図書館員との連絡会の開催」に新たに保育園等を含め、読書活動についての情報交換を行うことや、No.32「団体貸出による資料提供の充実」、No.24「図書館見学・職場体験の受け入れ」での保育園などの図書館散歩などを通じて、園児たちがより多くの本と触れ合える機会の拡大や読書環境の充実を推進することとしています。</p>
2	子どもの人口が増加しているので、第三次計画の中のNo.23「子ども図書館員」やNo.29「ぬいぐるみおとまり会」などの行事の参加人数を増やして、より多くの子どもたちが図書館の行事に参加できるようにしてほしい。また、「ぬいぐるみおとまり会」は、子どもがぬいぐるみと一緒に本を読んだり、お話し会を楽しんだりできる機会を盛り込んで欲しい。	△	<p>「子ども図書館員」については、平成30年度から募集人数を増やすことと、従来からの水曜日以外の開催日も設定する予定です。また、新規事業の「ぬいぐるみおとまり会」は、平成30年度から区立図書館全三館で実施する予定です。多くの子どもたちが参加して、ぬいぐるみと本を読んだり、お話し会を楽しんだりといった楽しいひとときを過ごすことなどを通じて、読書や図書館に親しみをもってもらえるよう、引き続き募集人数やプログラムなどの検討を重ねてまいります。</p>